

沖縄戦関係年表（1946～1947年）

1946	4/4	西原村長に玉那覇良信氏が任命される。
		西原村我謝区に村民の居住許可が下りる。
	4/6	平良幸市氏、我謝区長に任命される。
	4/8	西原村民の受け入れ準備のため、村建設隊、区長外 120 人胡差地区より我謝区へ到着し、移動が開始される。
	5/31	西原村農業組合設立。
	6/2	棚原区、幸地区の居住許可おりる。
	6/12	西原東初等学校、西原西初等学校創立される。
	8/15	各地区から村民受入完了する。
	10/3	宮崎県に疎開していた学童ら 178 人帰還する。
	11/12	土地調査に着手する(1948年6月17日完了)。
	1947	2月
3月		翁長の新集落への移動案成る。
4/1		西原青年会設立される。
4/30		村長に平良幸市氏が任命される。
5/31		沖縄戦において犠牲となった軍人軍属並びに住民に対する慰霊祭が挙行される。
6/2		我謝区より翁長、小波津、呉屋、兼久、我謝の各部落への移動が許可される。
6/8		我謝区事務所落成する。
6/27	棚原区より徳佐田、森川、千原、上原の各部落への移動が許可される。	

(参考：『西原町史』第3巻・資料編2「西原の戦時記録」)

[西原町教育委員会 令和7(2025)年6月]